



京都大学医学部附属病院 腎臓内科 臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2018/11/22

1.研究課題名	腎生検組織、血中、尿中のナトリウム利尿ペプチド系分子の発現解析
2.研究責任者	京都大学大学院医学研究科 腎臓内科 横井秀基
3.医の倫理委員会承認番号(承認日)	G709 (2015年3月20日)
4.研究期間	2015年3月20日から2020年1月31日まで
5.研究計画の改訂と医の倫理委員会承認時期	1. 2015年3月20日承認(初版) 2. 2018年11月22日承認(第2版)
6.研究目的	ナトリウム利尿ペプチドは腎保護的に作用する可能性があり、その機序を検討するために、ナトリウム利尿ペプチド(ANP, BNP, CNP)およびその受容体(GC-A, GC-B)とその下流で障害において変動する分子の発現解析を、種々の腎生検組織・血液・尿を用いて行う。これらの発現と臨床パラメーターとの関連も調べ、新しい腎臓病の薬の可能性を検討し、腎臓病の原因解明に役立てます。
7.研究概要	京都大学腎臓内科および旧内分泌・代謝内科で診療を受け、腎疾患の検査のために腎生検を受けた患者さんを対象としています。診断のために腎生検を行った場合は診療のために用いた組織の残りの部分を保存し、研究に利用することにつき説明させていただきます。これまで京大病院腎臓内科および旧内分泌・代謝内科で研究利用について同意を得て保存している組織や血液や尿(既存試料)もこの研究に利用する可能性があります。これまで腎生検をうけられた際に組織/血液/尿などの資料提供をしてくださった方で、この研究への利用を望まれない方は以下の連絡先「研究辞退の申し込み先」へご連絡ください。
8.倫理面での配慮 個人情報保護の方法	この研究はヘルシンキ宣言(世界医師会)、ヒトゲノム遺伝子解析研究に関する倫理指針(厚生労働省・文部科学省・経済産業省)、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(厚生労働省・文部科学省)を守って行います。この研究は京都大学医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けています。 ご提供いただいた試料は、研究用のコード番号で管理し、ご提供いただいた方の個人情報が研究利用の段階で漏えいすることがないように管理します。研究辞退のお申し出をされても、診療上の不利益を被ることはありません。



9.結果の公表について	この研究によって成果が得られた場合は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報明らかにすることはありません。
10.研究組織・共同研究機関	この研究は、京都大学医学部附属病院腎臓内科が研究を推進します。
11.研究組織と本研究の問い合わせ先	京都大学医学部附属病院 相談支援センター 電話:075-751-4748 腎臓内科・講師・横井秀基
12.研究者から一言	患者さんに役立つ薬の開発や病気の原因を明らかにする研究に取り組みたいと考えています。
13.関連する研究番号と課題名	この研究は以下の研究と関連実施しています。あわせてご参照ください。 G562:腎臓内科レジストリならびに疾患関連遺伝子に関する研究